



日本セルビア映画祭
JAPANESE SERBIAN FILM FESTIVAL
ЈАПАНСКО СРПСКИ ФЕСТИВАЛ ФИЛМА

**SUBMIT YOUR FILM
 NOW!!!**

6th

**CREATORS
 AND CREATIONS**



31st JULY 2019

APPLICATION DEADLINE

JSFF2019

日本セルビア映画祭
応募書類

- 1 応募フォーム
- 2 JSFFについて
- 3 応募条件と募集要項
- 4 応募に必要なもの

1 応募フォーム

応募者情報

氏名：（日本語表記とローマ字表記）

Email：

電話番号：

ご自身のウェブサイト（有れば）：

応募者のプロフィール：

作品情報

タイトル（日本語タイトルと英語表記用タイトル）：

作品URL（作品本編をアップロードしたYouTube, Vimeo等のURL及びパスワード）：

上映時間：

監督氏名（日本語表記とローマ字表記両方をお願いいたします）：

原作言語（日本語・英語・セルビア語 その他）：

字幕言語（日本語・英語・セルビア語 その他）：

脚本家氏名（日本語表記とローマ字表記両方をお願いいたします）：

完成年：

受賞歴（あれば）：

上映歴（既公開 / 未公開）：

あらすじ(日本語と英語両方をお願い致します。英語翻訳が不可能な場合はご相談下さい。):

この募集をお知りになったきっかけ（Facebook, フライヤー, その他...）：

応募に関する契約への同意

※日本セルビア映画祭（JSFF）がエキシビションや教育の目的で、公の場で映画祭に関連した目的により作品を上映する権限があることを了承します。（上映の際には改めて連絡し、了承を頂く運びとなります。）

また、応募の際に提出された画像、あらすじ等はJSFFが広報のために、作品のPR用に、印刷またはweb上に掲載することを了承します。しかし輸送中、使用中、試写中、または上映中に作品の損傷が起きた場合、いかなる損傷についてもJSFFは責を負う事が出来ませんのでバックアップをご用意下さい。

JSFFは応募作品そのものに起因する諸問題(作品に関連した特許、著作権の使用料及び同権利の侵害、名誉棄損、著作権、商標等)のいかなる責任及び請求を負わない旨を了承します。

署名： _____

日付： _____

2 JSFFについて

日本セルビア映画祭は2014年セルビアに於いて日本の短編映画祭として始まりました。当初はセルビアや他の国々への日本の映画を紹介することを目的としたものでしたが、2015年後半、フェスティバルは相互の文化交流イベントに発展し、セルビアと日本の監督達が同じテーマに基づいて作品を発表するというユニークなものとなりました。これまでの4回を通して両国の社会が違う文化を持ちながらも、近しい問題を抱えていることを制作者の視点を通して学んで来ました。

JSFFのコアバリューは主催者側とアーティストや作家の相互の関わり合いによって実現されるべき以下の4点になります。

挑戦：映画制作者、観客、芸術家、そしてコンテンツ提供者に、世界的な動きと新たなアイデアへの影響をもたらす。

高品質の学び：関連業界の専門家を巻き込み、JSFFテーマに関する議論を広げ、一連の活動を通して意識を高める。

提供：映画制作者、芸術家、そして応募者のために、クリエイティブな関係性を広げる事を目的とするコンテンツを強化し、両国（または第三国）のコラボレーションをするための適切な基盤を提供する。

多様性：文化的差異、その多様性に対峙し、偏見や差別に抗い、常識を見直し、常に私たちの方向を正してゆく。

2019日本セルビア映画祭

テーマ：「CREATORS VS CREATIONS」 「創造者と被造物」

人工知能の開発への論争は、ビッグデータ分析と現代社会に対する社会的影響に基づいて新しい問題を提起しています。CREATORとCREATIONの関係は宗教から科学に変化し、人間と機械の関係は親と子にも通ずるものがあります。JSFF2019では、このテーマについて3つの解釈を提案します。

- 人と作品（芸術作品、産業、理論など）
- 人と機械
- 親と子

注：これらは賞のテゴリーではなく、テーマを解釈する上でのガイドラインです。

人と作品 - [創作]および[創造の過程]に関する多くの研究と原則がありますが、それらは基本的に何かを作り出すことができるすべての存在に当てはめることができます。

したがって、JSFF2019に応募される全ての作品は制作者のプロセスの結果としての作品として既にこのテーマの上にあるとも言えるでしょう。

準備、過程、製作それらの側面のすべては最終的に出来上がったもの達を通して目に見えるはずで

人間と機械 - 過去50年間で、日常生活における機械の著しい開発とそれに伴う混乱がありました。ソフトウェア開発においては人間と機械、この2者の関係が、人間による機械の純粋な消費から、機械から人間へ働きかけへと変化する傾向が特に強く見られます。この傾向は、関係の歴史と将来、およびその結果についての新しい問いかけに繋がっていきます。

親と子 - これは地球上で最も長く何度も繰り返されてきた創造と言えるでしょう。被造物が創造者になるという循環によって、創造は続いています。それによってこのシステムは情報を維持し、個別の経験と知識を活用し、現在までの生物たちの発展を可能にしてきたのです。

賞 - 3つの賞が設けられます-

最優秀作品賞

日本テーマ賞（日本の審査員がセルビアの作品から選ぶ賞）

セルビアテーマ賞（セルビアの審査員が日本の作品から選ぶ賞）

JSFF審査員は、映画祭の前に特別な賞を追加、「又は最優秀作品賞」以外の賞を変更する権利を有します。

3 応募条件

テーマ「CREATORS VS CREATIONS」に該当するものであること

応募者資格：作者の国籍、年齢、学歴、経験、個人団体等不問

作品の長さ：上映時間30分未満

ジャンル：全てのジャンル

製作国：日本 / セルビア（このどちらかでない場合、下記の条件に当てはまれば応募可能。）

- ・ 制作者が両国のどちらかの出身である事
- ・ 制作者が両国以外の出身であっても、日本やセルビアにて作られた映画であれば応募可能
- ・ 映画の内容がセルビアや日本という地域で起こっている（起こるであろう）事象を追ったものである事
- ・ 映画のテーマがセルビアや日本で起こっている（起こるであろう）事象に関連するものである事
- ・ 映画のテーマが世界的に起こっている（起こるであろう）事象に関連するものである事（この場合セルビアと日本は内容の一部に関わっていないなければならない）

製作年：2000年以降に制作された映画

英語字幕：映画のセリフには必ず英語字幕を付けてください。（無いと両国で審査できません）

データサイズ：1.6 GB （上映用に提出される映画のデータサイズは 1.6 GB以内を超えない事）

- ・ 過去にJSFFへ応募したことがある作者：応募可
- ・ 過去にJSFFへ応募したことがある作品：テーマに合っていれば応募可
- ・ 項目4に記した必要書類を全て伴って応募期間内に提出されたもの

応募締切 2019年7月31日 24時

4 応募に必要なもの

①記入済みの署名入り申請書（英語必須）：日本語/セルビア語（望ましい）

②英語字幕付きの映画作品をアップロードしたURL
(YouTube、Vimeo など。あればパスワードも。)

審査後にご提出頂く上映用のデータについては下記青字部分(注)を参照してください。

③英語字幕のテキストとそのタイムコードを記したもの（SRTまたはテキストのファイル ←セルビア語の字幕をつける際に必要になります。何らかの理由でタイムコード等の添付が不可能な場合、応相談。）

④映画ポスター（タイトルの入っているもの。あれば英語タイトルのもので。）JPG形式

⑤映画からの静止画像 JPG形式

⑥監督の写真 JPG形式

（④⑤⑥はJSFFでの上映が決定した際などにプロモーション素材として使用させて頂く場合があります。ご了承下さい。）

⑦作品のトレーラーがあれば添付(必須ではない)

注：一次審査通過後、映画のデータをお送りいただきます。

サイズ 1.6 GB以内

フォーマット WMV, AVI, MP4, MPEG

（4Kのものは受け付けられません）